

トラック 2

ねえ、先輩？ 最近、まひろのこと避けてない？

……気のせいじゃないってえ。

さっきだって、まひろが話に入ったら、急に黙っちゃって……。

部員の男子とはいつも楽しそうなのに…。

先輩の側にいたら、迷惑かな…？

……じゃあ、なんで……。

……あ、もしかして、恥ずかしいとか？

……も～、隠さなくてもいいのにい。

ふふ、先輩かわい～。すきぴな女の子が側にいたら、意識しちゃうもんねえ。

今は、他の男子たちいないし、まひろのこと好きなだけ一人占めしていいんだよ～？

まひろ的には、その前に…

告白の返事とか、聞かせてくれると嬉しいなあ…って。

……先輩？

また逃げようとしてる～。

…まひろ、何か、悪いことしちゃったかな？

二人っきりの時は、毎日、好き好きっていっぱい伝えてるのに……。

……ああ、そっか。まひろの愛……まだ、足りないんだ…。

分かり辛くて、ごめんね？ ん…ちゅうう。

んれるう、れるう…んちゅ、ちゅうう……

れるれるう、好きい…んれるう…大好きい…れるれるう。

んちゅ、ちゅうう…舌あ、逃げちゃやらあ……

れるれるう…んちゅっ、好きい……れるちゅうう……っ、ちゅぱあ……。

はあ、はあ……ふふっ。どお？ もう、まひろしか見えないでしょ…？

付き合う前なのに、こんなに好き好きって尽くしてくれる女の子……

まひろ以外にいないよ？

ん、ふうううー。ふふ。

ねえ、先輩……。あのあと、まひろのこと思い出しながら、一人でしちゃった？

お預けしてたから……ズボンの前、パンパンで苦しかったでしょ…？

……え～、ほんとにしてないの？

まひろに、顔中ぺろぺろマーキングされたこと考えながら、

おちんちんシコシコ…って。

……ふーん。じゃあ、あの時の、続き、してあげよつかあ。

それとも、アニメキャラじゃないと抜けない～…なんて、言わないよね？

先輩の大好きな耳舐め……んれろお、れるれるう、れるろお……

まひろじゃなきゃ、できないんだよ…。

ちゅばあ…。

はあ……ああ…。

先輩……おちんちん、おつきくなってる…♪

ここ、どーしほしいの？ 素直になって、まひろに教えてほしいなあ……

んれろお、れるれるう、れるろお…。

ズボンの前、おちんちんの形浮き出ちゃって…すっごくエッチだよ…♪

んれるう、れるれるう、れるろお……ああ。

お耳だけで勃起しちゃうの…苦しいでしょ…？

れるう、んれろお、れろれろお…はあ。

ほらあ、もうお漏らししたみたいになってる♪

まだ触ってないのに…れるれるう、れるろお…先輩のおちんちん、可哀想～♪

れろお、れるう、れるれるう、れるれるれろお…。

ああ、まひろちゃんの手でシコシコされたいよお♪

自分のこと大好き女の子に、愛情たっぷりの優しい手コキでえ、

溜まった精液抜いてほしい……♪

ふふ、先輩のおちんちんの、心の声だよ……。

んれろお、れるれるう、れるれろお…。

ちゅばあ……はあ……ああ…。ふふ、なあに？

まひろに、勃起おちんちん、抜いてほしいの？

……うーん。もっと、大きな声で言ってほしいなあ……？

……ふふふ。ありがとう、先輩。もちろんいいよ～。

すきぴのお願いならあ、なんでも聞いちゃう♪

……それじゃあ、おちんちん、出しちゃうねえ。

こんなに張りつめて…。わあ、先っぽヌルヌルう……♪

えっろお…♪

ごめんねえ、ずっと我慢させて……苦しかったよね？

先輩……そろそろ、まひろの気持ち、分かってくれた？

好きじゃないのに、おちんちん、ちゅこちゅこって…

射精させる触り方、しないでしょ？

……。え、まだ…ダメなの……？　こんなに頑張ってるのに……。

おちんちんだって、すっごく気持ち良さそうだよ…？

先輩……まひろが、何回好きって言ったか、覚えてる？

……今日で、５２０回。大好きも含めたら、８３１回……。

それでもまだ足りないなら……まひろの愛情、もっとあげるね……。

好き好き、大好きって……一番伝わりやすいところに……。

……あっ！　誰か来ちゃう…っ。

先輩は座ってて。まひろは……

えっと、ここなら……っ。

……良かった。机の下、気づいてなさそう…。

……忘れ物でもしたのかな。

……あ、そっか。隠れなくても別に……。ふふ。

……ちゅ。

んー？　先輩どうしたの～？

れるう、れるれろお……ああ。

ほーら、黙ってたなら怪しまれちゃうよ？

おちんちん舐められても、普通に話さなきゃ…♪

んれろお、れるう、れろれろお……

ああ、これが…先輩のおちんちんの味…♪

れろお、ぴちゃ…少し蒸れてて、オスくさあい…♪

んれろお、しゅきい……ああむ。

んじゅっ、ぢゅぶっぢゅぼっ……んじゅううう、ぢゅるるう……

恥ずかしい声出したら、気づかれちゃうねえ……ぢゅぼっ…ぢゅぼっ…。

んじゅっ、ちゅううう…まひろとしては、それでも良いけど……

ぢゅぼっ、ぢゅちゅうう。

バレちゃった方が、きせー事実、作れちゃうし…

んじゅっ、ぢゅぼっ…。

んじゅっ、ぢゅぼぢゅぼっ……

ぢゅぼっぢゅぼっ、ぢゅぢゅううう……っ、ふふ。

おちんちんびくびくしてるう……れるれるう、れろお……。

ほおら、先輩頑張れ頑張れえ……ぢゅぼっ、ぢゅぼっ…。

んじゅっ、ぢゅぼっぢゅぼっ……んう、いい…よ……

ぢゅぼぢゅぼ、このまま、お口に出してえ……んじゅっ、じゅるるう……っ。

ぢゅぼ、ぢゅぼっ、先輩の濃いのお……

んぶっ、ぢゅぢゅううう、まひろでドロドロになった濃厚ザーメン…っ、

ぢゅぶっぢゅぶっ、全部飲んであげるねえ…♪

んぶっ、ぢゅぼっ、ぢゅぼっぢゅぼっぢゅぼっ……

いいよ、出して、出してえ……ぢゅぶっ、ぢゅぼっぢゅぼっぢゅぼっ……！

んじゅっ、ぢゅるるう…っ、

ぢゅぼっぢゅぼっぢゅぼっぢゅぼっ…ぢゅるるううう……っ！

んんんうう……っ♪ んぶっ…ぢゅぢゅうううう、ぢゅるるうう……っ♪

んう…んんん……っ。

ふーっ、ふーっ、ふーっ、ふーっ…♪

ひえんばい……見て……？

……んッ……んっ…んく、んく、んく……んきゅっ♪ はああ……♪

はあ、はあ……ああ……どう？ こぼさないで、精液…ぜーんぶ飲めたよ……。

これで、少しは伝わったかな……？

まひろね、本気で先輩の恋人になりたいの……。

でも、先輩の、そういうのが恥ずかしいっていう気持ちも、分かってあげたいから……。

心の準備が終わるまで、もうちょっとだけ、待っててあげるね…？